◎世のお嬢様方へ

岩代服部貞子

み情深き皆々様の、樂しげなる歌聲をよすがに、菫子はまた生れ出で候。去年に變らずおいつくしみ下され度、日毎々々にはぐゝみ育てゝ、皆様のお出でを待ち居り申候。かしこ。　春の野邊にて、菫の乳母より。

底本：「女子文壇」第貳卷第五號
明治三十九(1906)年
テキスト入力：小林　徹
ふりがなについて菅野俊之様にご教示頂きました。
公開：令和三年三月七日
修正：令和六年三月二十六日

リンク：「作品年譜」
水野仙子ホームページ